



特集 図説でわかる！
ふおれすと鉞山流里山づくり

1～3月冬のおすすめ情報

リレーコラム

MJdays花ある紀/ふおれぼらこら

スタッフコラム⑦/カウンターの裏側からこんにちは

KOUZAN EVENTs / KOUZAN INFORMATION

photo: 松原 條一

32 jan. 2011

鉞山録

こうざんろく

登別市ネイチャーセンター「ふおれすと鉞山」ニュースレター

発行：特定非営利活動法人 登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ

〒059-0021 登別市鉞山町8-3 登別市ネイチャーセンターふおれすと鉞山

TEL/ 0143-85-2569 FAX/ 0143-81-5808

E-mail: kouzan@npo-momonga.org URL: <http://npo-momonga.org/>

図説でわかる！ ふおれすと鉱山流里山づくり

100年の歳月をかけて次世代へ引き継ぐ森をみんなで育てようという「ふおれすと鉱山流里山づくり構想」。実際にどのような取り組みがされてきて、どのように変化しているのかをわかりやすく解説しました。

Q1. 鉱山流里山づくりはどこまで進んでいますか？
A. 鉱山流里山づくりは、半分まで進んでいます。

まずはじめに、ユニバーサルデザインの遊歩道が完成しました。その頃周辺にはクマイザサが生茂っていて、子どもたちの遊ぶ場所もなく、生態系も貧相なものでした。遊歩道周辺の森を活用して、利用者のみなさんに里山を楽しんでもらいたい、とチカタビレンジャーを中心として、林床いっぱいには生えていたクマイザサをすべて刈り払い、植樹もし、間伐や枝払いをしました。あとは日常の手入れをしています。ササの根とか雑草の根とか、いつもきれいにしておくように。今では（一部だけどね）子どもたちが大いに楽しみ、自然と親しむことができるようになってきたと思います。

教えてください！
松原さん
(センター長)



子育て支援事業のながつレンジャーで鳥の巣箱調査。野鳥の森から山神社裏まで、ササを刈って森の奥まで続く道は子どもたちもわくわく。



Q3. 里山づくりをすすめると、どうなるの？

A. 考えてみよう！

幼児から年輩の方まで多くの人々が集い、誰もが自然とふれあい、環境保全の大切さに気付いていく豊かな場所に。人と人とのつながり、人と自然とのつながりが生まれ、そのなかで自分たちの居場所をつくり、自然と共生していくための新たな活動が生まれつづける創造的な場所に。子どもたちが大人になって、また自分たちの子どもを連れてくる。そんな循環が続いていくような場所に。



森のおうち、どろどろパークでおなじみのもきーパークは小さな子どもたちにも人気のエリアです。保護者の方も子どもたちを見守りながらリラックスできる素敵な場所。



チカタビレンジャー、草垣建設のみなさん、里山づくりイベントの参加者のみなさんなど多くの方々に手入れをしていただいた場所は今...

Q4. チカタビレンジャーって何ですか？

A. 2008年度、地域コミュニティから環境保全を担うための人材を育成、組織化していくために誕生したモモンガクラブのチーム活動のひとつ。月1回の里山イベントの運営のほか、平日の環境整備の際にも年間を通じて活躍しています。現在メンバー募集中、ご興味のある方はぜひお問い合わせを。

里山づくりの七つ道具

- せんてい 剪定ばさみ**
子どもでも使える里山アイテム。ササをブチンと切ります。
- なた**
枝をはらったり、薪を割ったり。
- スコップ**
よい里山はよい土壌から。土をざくざくと掘ります。
- くまで**
刈った草や落ち葉をかき集めるのに使います。
- チェーンソー**
大木を切り倒す、上級者編のアイテム。
- ヘルメット**
安全第一ヘルメット。身を守るための必需品。
- かりばらいき 刈払機**
使い方を覚えれば、ササや草刈の強い見方。



陸上自衛隊幌別駐屯地曹友会のみなさんは、2010年度から関わり、総勢55名で野鳥の森のササを一掃！見逃えるような見晴らしのよい森になりました。



軌道跡は昔の鉱山の面影を残す大切な道。ガイドワークなどでも利用します。参加者のみなさんが歩きやすいように草刈をして整備。



くりの木ひろば下側から軌道跡まで、夏に整備を続けてきました。川側に生えていたイタドリ群もなくなり、広々とした空間になりました。

Q2. 具体的にはどんなことをしているの？

A. 2010年度はこんな取り組みをしてきました。

昨年5月のチカタビレンジャーの活動として桜の木の下で草刈からはじまり、敷地内の整備を進めながら、「こうさん里山まつり」や「ふおれすと鉱山流里山づくりの日」のイベントを通じて多くの方々に里山づくりに参加していただきました。また、植物の成長が早い夏には、スタッフとボランティアのみなさんで敷地内の草刈を繰り返し続けてきました。里山づくりにご賛同いただいた陸上自衛隊幌別駐屯地の曹友会のみなさん、フィリップモリス・ジャパンのみなさん、地元の草垣建設のみなさんにもご協力いただき、多くの人の手で里山づくりがまた一歩、前進しました。



フィリップモリス・ジャパンのみなさんには2007年度からご協力いただき、今年はいりり木ひろば周辺の整備をしていただきました。雑草や石を取り除き、子どもたちが安心して遊べるように。



里山づくりイベントでこころの木の成長を調べました。みんなで植えてみんなで育てた木、どれだけ大きくなったかな？



かつて野草で覆われていた1*8プレイスは、整備を継続的に続けることで足元はやわらかい草地に変わりました。



子育て支援事業の森のようちえんの11月のプログラム「森のこどもミュージカル」では、1*8プレイスの丘が舞台になりました。

子どもたちと一緒に、里山づくりを。

里山からの恵みを活用しながら、同時に整備を進めていく。「ふおれすと鉱山流里山づくりの日」では大人も子どもも自然と親しみ、楽しみながら里山づくりに参加できる、そんな活動を続けています。今回ご紹介した場所以外にも、整備が必要なおところはまだまだたくさんあります。ふおれすと鉱山の里山をもっと多くの方々に楽しんでもらえる場所にするため、また、100年後も子どもたちが笑顔で駆けまわられるような場所であることの願いを込めて、里山づくりに参加してみませんか？

ふおれすと鉱山流 里山づくり
「冬の森散策」
1月29日(土) 10:00~14:00
対象：どなたでも(要申込)
参加費：大人200円、子ども：100円
※毎月1回定期的に活動しています



1月～3月 冬のおすすめ情報

まだまだ知られていない!?

ふおれすと鉱山の”お得”で”楽しい” 利用のしかた♪

ご家族や仲の良い友達グループ、〇〇サークル、〇〇の会などでもお気軽に、”リーズナブル”にお泊まりすることができます。ふおれすと鉱山のイベントに合わせてお泊まりするもよし。館内のホールや和室を使って、遊んだり懇親会をするもよし。屋外のたき火でアウトドアクッキングを楽しむのもよし。どんなことができるか、まずはご相談ください。

お泊りプラン例：

『仲良し友達親子グループお泊まり会』

参加者：大人3名、幼児3名、3歳以下2名（3家族）

- 13:00 ふおれすと鉱山集合
 - 13:30 ホールを使っておもいっきり遊んじゃおう！
＜午後からなら、13:00～17:30まで
1500円（+暖房費700円）で貸切りできちゃう＞
 - 16:00 調理場で楽しくワイワイ晩ごはんづくり♪
＜材料を持ち寄って、お鍋もいいかも＞
 - 18:00 のんびり・おしゃべり♪晩ごはん
＜みんなで食べるとおいしいよ＞
 - 19:30 夜も館内で遊んじゃおう！
＜ホールも木のおもちゃ遊び場も使い放題!!＞
 - 20:30 お風呂タイム
 - 21:30 おやすみなさい
＜その後は大人の時間。おしゃべりde懇親会♪＞
 - 23:30 就寝
~~~~~就寝タイム~~~~~
  - 7:00 ゆっくり起床、のんびり朝食  
＜※9:00までに部屋から荷物を出してくださいね＞
  - 10:00 天気がよければ外遊び  
＜今の時期なら雪遊びが楽しいよ♪ソリは貸出し無料＞
  - 12:00 遊び終わって、解散  
＜簡単にお屋を作ってゆっくりしていてもOK＞
- ※ふおれすと鉱山は17:30まで開館。  
もちろん、めいっぱい遊んでいてもヨシですよ！  
【1泊2日 大人3名、幼児3名、3歳以下2名】  
宿泊料 大人：（1,800+100（暖房費））×3=5,700円  
幼児：（200+100）×3=900円  
3歳以下：無料  
ホール占有料 1,500+700=2,200円（※1日目の午後のみ）  
合計：5,700+900+2,200  
=なんと8,800円（食事は自炊、食材はお持ち込みください）

こんなに楽しんで1家族2,600円です。  
こんなお泊まり会いかがですか？  
その他でもご相談に乗りますので、  
お気軽にご連絡ください！  
※宿泊料は裏表紙を参照してください



鉱山の冬をもっと楽しむ！

## おすすめレンタルグッズ

まちより雪の多い鉱山だからこそ楽しめる、冬のグッズがいっぱいあるよ！ソリすべりや冬の森探検で鉱山の冬を満喫しよう！

- ソリ・・・・・・・・・・無料
- 和かんじき・・・・・・・・無料
- 歩くスキー1セット  
（1時間につき）・・・・100円
- スノーシュー1セット  
（1時間につき）・・・・500円



冬の自然を楽しむなら鉱山！

## おすすめイベント

1 コーザン・スペシャルウィーク  
1/8（土）～10（月・祝） 各日10:00～



雪で遊ぶ3日間的一大イベント！子どもも大人もみんなで楽しめるプログラムが盛りだくさん。宿泊券が当たる大抽選会もあります。家族や仲間同士で遊びに来ませんか？

2 ふおれすと鉱山冬まつり  
2/6（日）10:00～



冬の遊びの本番到来！恒例の雪像づくりコンテストで雪像づくりに没頭するもよし、ソリすべりを極めるもよし、老若男女の集まる冬のお祭りで一緒に盛り上がりましょう！

イベントの詳細はHPからもチェックできます。

詳細はお問い合わせください。

<http://npo-momonga.org/>

## 「みんなでつくるみんなの子育て」

少し前までの子育てには、ご近所ぐるみで子どもたちの面倒をみるといった人間関係が見られました。そのような濃密な関係も、今では少し煩わしさを感じるようになり、次第に希薄になってきました。子育てには大変良い環境であったご近所付き合いは、少々面倒な関係性の維持という努力の土台があって初めて成り立っているのです。

“子どもはみんなで育てるもの”といった考え方は今では通用しないのでしょうか。子育ての先輩や、今自分と同じように育児に専念しているお母さんが近所にいるのに、気さくにお話しや相談事などができずに戸惑い悩んでいる人がいるのです。だからこそ、地域社会の中で安心して子育てができる体制づくりが求められています。昔のご近所付き合いのような関係を踏襲した新しい相互扶助の関係を築くことが地域社会の課題となっています。

しかし、このような地域の課題を認識していながら実践で成果を出しているところは全国的にも数少ないのが現状です。そんな中、私は新しい人と人の関係がある、ふおれすと鉱山に興味をもち、実践の現場を見るために訪れました。ここで私が経験した様々なことから生じた好奇心や探究心は、豪華な施設や華やかな演出からではなく、鉱山の日常そのものから生まれていました。

では鉱山の日常は、普段の日常生活となりが違うのでしょうか。自然がたくさんあるということだけではなさそうです。スタッフやボランティアと、子どもと保護者が個々に合った答えをみんなで知恵を出し合っただけでカタチにしていこうとする。その関係性は日常生活にはない、普段とは違う関係なのです。そしてその関係は新しい相互扶助のおつきあいでもあるのです。

ふおれすと鉱山のさりげない日常に組み込まれた人材育成の土台が気づきや学びを生み行動をおこさせる。さらにその延長線上には、扶助され、かつ扶助するということがセットになった人間関係が醸成されていく。そしてそこには必ず、鉱山にかかわった人たちの大切にしているマインドがあると実感しました。そのマインドとは、ふおれすと鉱山のスタッフ、ボランティアが大切にしている“みんなでつくるみんなの暮らし”です。これを、たくさんの人に伝えて、大きなエリアに拡大してゆくことを私は切に願っています。



田辺 達也 (たなべ たつや)

札幌生まれ。社会人学生として北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院にて学ぶ。2008年にふおれすと鉱山を訪れ積極的参加についての調査を行う。現在、札幌厚成福祉会第二保育所副所長を務める。



## 冬の訪れ間近のある日に想う

風雪に耐え、厳しい寒さにも耐え、モノトーンの世界で植物たちは生き続けていく。世代交代を着実に展開し、さらなる優秀なDNAを獲得して生育エリアを広げていく。彼らには無駄な時間は一秒たりともない。常に進化するためにのみ命がある。

花を咲かせ実をつけ、葉を出し、生きていく。すばらしい能力だと思う。偉大なパワーだと思う。

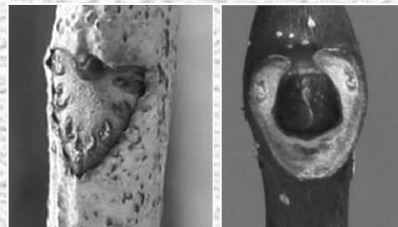
冬の訪れとともに生育期間が終わり、休眠期を迎える。今は雪の中で活動すべき時季を待ち、じっと耐えるのみ。季節を巡り、気の遠くなる時間をかけて進化し続けてきた。その結果、冬を乗り切るために、あるものは種子で、あるものは土の中で冬芽をつくり、また、

梢にたっぷりと養分を蓄えた冬芽は寒さたたかう個体をつくりあげてきた。

樹木の冬芽の形はどの種も特徴的で、それぞれ種同定の決め手となっている。また、葉痕（落葉樹）もいろいろで、動物の顔に似ていたり、人の顔に似ていたり、ルーペを使ってみるととてもおもしろい。

一度お試しあれ。

# MJ



左：キウルシ

右：キハダ

## ふおれぼらこら ひげ工房 の1年間 木の学校

モモンガくらすのひげ工房が開催している『木の学校』は、今年度で第2期を迎えました。受講生のみなさんは自分で作品を作ることはもちろん、スペシャルウィークなどのイベントでも大人気のひげ工房プログラムで指導役としても活躍されています。そんな受講生のみなさんに、今年度のひげ工房『木の学校』でどんな学びがあったのか、お話をうかがいました。



スペシャルウィークで指導役として活躍中の受講生のみなさん。



パズルからオリジナルの椅子づくりまで、1年を通じて基礎から学びました。

今年度受講生のみなさんは5月の小物（パズル）づくりからはじまり、初級～中級と徐々にレベルを上げながら、春のスペシャルウィークでは箸づくり、夏のスペシャルウィークでは竹の風鈴づくりなどの指導も含めて受講されてきました。

### ●受講生：庄司さん ●-----

「木を乾燥させて寝かせておくことや、ゆるんだときの対処法など自然の木を相手にするならではの楽しさを教わりました。3年4年と続けたいと思っています。ひげ工房ではベテランの先生方に道具の使い方を基礎から教えてもらい、身に付けることができました。木と遊ぶという感じが楽しいです」

### ●受講生：横山さん ●-----

「木を加工するための工具や道具の使い方を教わったので、その使い方を次々に覚えていくことが楽しかったです。今度はフォーク、スプーン、ナイフなどの小物類に挑戦したいと思っています。スペシャルウィークでは、教えるというよりも一緒に楽しんで参加していたのですが、普段と違う体験ができるところがいいですね」

ひげ工房のプログラムは冬のスペシャル・ウィーク（1月10日）でも体験することができます。卒業制作では鉾山産の間伐材を使った椅子づくりに取り組んでいます。作品は5月のスペシャルウィークで展示する予定です。木の学校の1年の成果をご覧に、ぜひお越しください。



## スタッフコラム⑦



こんにちは。  
**モ力**です。  
(松田 美香)

かねてより社会教育の現場で働きたいという希望があり、4月から研修させていただいております。これまで公私に渡り難しい特殊なケースに遭遇し、人間理解に苦しむ場面がありました。

「人間も自然の一部」という視点にヒントがあるような気がして、研修先にふおれすと鉱山を希望させていただきました。

日常「自然体」という言葉を何気に使っておりますが、いったいどうあることが「自然体」なのか、改めて考えさせられます。それに対する答えは理論よりも体験のなかにあると感じております。「どうあるべきか」を問う前に「あるがままを受け入れる」器をもつことができれば、という願いをこめて、あと三ヶ月となった研修期間を大切にすごしたいと考えます。

自然物の中では特に「寡黙に語る」鉱物が好きです。まだまだ勉強不足ですが、パワーストーン暦は20年です。ふおれすと鉱山の廊下に鉱石展示と「鉱山ルーン占い」を作ってみました。お楽しみいただければ幸いです。

## 受付嬢山びい、のカウンターの裏側から こんにちわ

### そのとき…受付嬢は見た!!

2011年、あらたな1年の幕が開けました。

昨年の秋の話ですが、植物が紅葉するように、KOZANスタッフ数人の髪型が次々と変化していったことにみなさんお気づきでしたか？

- Eんめぐはパーマをかけてさらに女性らしく！
- Yッシーは髪の毛が全体的に短くなり、さらにりりしく！
- Kリテイはパーマのような何かをかけてさらにイケメンに！  
(※注：Kリテイはその後また髪型チェンジしています)
- Cーかまは前髪をぱっさり切り落としてかわいらしく！
- ちなみに私もパーマでさらにしっとり！

今年はスタッフのどんなイメチェンが見られるのでしょうか。気になる方、ぜひKOZANへ遊びに来てね。



イラスト：山田 悠香

やまびいからのお願い：

今年度の忘れ物を受付付近に置いています。タオル系が特に多いです。お心当たりのある方はご連絡お待ちしております。



### 特別企画

## コーザン・スペシャルウィーク&鉱山録 お年大玉抽選会 引換券プレゼント

4ページで紹介した1月8日(金)～10日(月)開催のコーザン・スペシャルウィーク最終日10日の15:00、お年大玉抽選会を開催します。鉱山録では特別に、抽選券の引換券をプレゼント。右の引換券を切り取り、当日抽選会までに受付へお持ちください。抽選本券と引換いたします。豪華賞品が当たる今年初めの運だめし、ぜひご参加ください！

※補助券のみでは抽選にご参加いただけません。番号の付いた本券と必ずお引換のうえ、抽選会にご参加ください。  
※抽選本券のご使用はおひとりさま1枚とさせていただきます。  
※抽選券との引換は、1月10日(月)10:00～15:00までとさせていただきます。  
※当選商品は抽選会当日のみのお渡しとなります。

きりとり

コーザン・スペシャルウィーク

お年玉抽選会  
引換券

お年玉

有効期限

2011年1月10日

15:00

(お年玉大抽選会前まで)



|    |                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                              |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1月 | 〔7日〕 利用者会議～学校編<br>〔8日～10日〕 スペシャルウィーク<br>〔14日〕 ふんわり工房④<br>森のサロン<br>〔15日～16日〕 わんぱくキャンプ<br>〔15日〕 森の子くらぶ                                                                                 | 〔16日〕 歩くスキー<br>〔20日〕 ガイドウォーク⑪<br>〔23日〕 森のようちえん/山の学校<br>〔26日〕 こうざん調査隊<br>〔29日～30日〕 ながぐつレンジャー (お泊り)<br>〔29日〕 ふおれすと鉾山流 里山づくり                                    |
|    | 〔2日〕 たまにはアウトドアライフ⑥<br>〔4日〕 ふんわり工房⑤<br>〔5日～6日〕 子ども自然博士講座④<br>〔6日〕 冬まつり<br>〔10日～11日〕 森のサロン (お泊り)<br>〔11日〕 かまや⑦<br>歩くスキー遠足<br>〔12日～13日〕 森の子くらぶ (お泊り)<br>〔13日〕 ひげ工房「冬のおとなのものづくり」<br>山の学校 | 〔17日〕 ガイドウォーク⑫<br>〔19日〕 ながぐつレンジャー<br>ネイチャーハイク<br>〔20日〕 ひげ工房⑨<br>森のようちえん<br>〔23日〕 こうざん調査隊<br>〔26日〕 KoNGスキルアップ講座<br>ふおれすと鉾山流 里山づくり<br>〔27日〕 父と子の日<br>観光創造フォーラム |
| 3月 | 〔2日〕 たまにはアウトドアライフ⑦<br>〔13日〕 山の学校<br>〔17日〕 ガイドウォーク⑬<br>〔19日〕 ながぐつレンジャー<br>ふおれすと鉾山流 里山づくり                                                                                              | 〔20日〕 ひげ工房⑩<br>森のようちえん<br>〔23日〕 こうざん調査隊<br>〔25～27日〕 中学生キャンプ                                                                                                  |

最新情報はこちら! → <http://npo-momonga.org/>

# ■ KOUZAN INFORMATION

ふおれすと鉾山ご利用のご案内

開館 9:00～17:30 入館料 無料

休館日: 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日が休館となります)、年末年始

※7月、8月は休館日なし

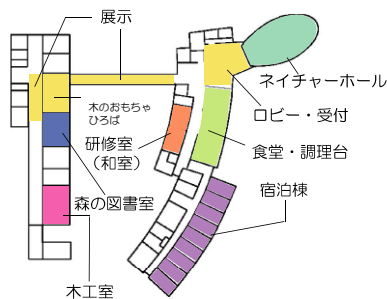
■ 宿泊料 チェックイン 14:00～  
チェックアウト ～11:00

|          |    |        |
|----------|----|--------|
| 大人       | 1人 | 1,800円 |
| 高校生      | 1人 | 1,200円 |
| 小・中学生    | 1人 | 500円   |
| 幼児(4歳以上) | 1人 | 200円   |

※3歳以下は無料

テント1張 1泊 500円

暖房費 1人1泊 100円 (暖房使用時にいただきます)



鉾山録

## EDITOR'S LOUNGE

鉾山にも雪の季節がやってきました。下のまちでは雨でも、鉾山に来ると雪になっていることもあります。ソリ遊びやスノーシュートレッキング、冬の鉾山にはこの季節にしか楽しめない遊びや自然が盛りだくさん。寒さに負けず、お気に入りの冬遊びをぜひ探しにきてください! (か)

登別市ネイチャーセンターニュースレター「鉾山録」 Vol.32

発行: 2011年1月

発行者: 松原條一

編集者: 金村千沙

発行所: 〒059-0021 北海道登別市鉾山町8-3

電話番号: 0143-85-2569 FAX: 0143-81-5808

E-Mail: [kouzan@npo-momonga.org](mailto:kouzan@npo-momonga.org)

URL: <http://npo-momonga.org/>